

標記労働會議既服後ノ状況左記ノ通り

記

會社ハ本月四日朝ヨリ前店シ會社役員及會議團ヨリ復  
歸セル女店員一名ニテ從業營業ヲ繼續シ一方衣長並ニ  
監査役服部源一郎ハ從業員代表ト致次ノ會見ナルモ双  
方服部ノ案ニ片キ讓歩ヲ見ズ交渉決裂ノ状態ニ在リシ  
ガ從業員岡村恒次(引續キ罷業中ノモノナルカ會議團  
ニハ加盟セサルモノ)ノ斡旋ニ依リ六月八日夜會社ニ  
於テ勞資會見別記書ヲ作成シ圓滿解決ヲ告ゲタリ  
右及申(運)服後也

覽 書

昭和四年六月八日株式會社國際書房代表取締役服部源一郎  
從業員代表 西村吉久、河津由夫、栗林次郎、藤後宜  
見、今井貞隆、泉本富雄トノ間ニ待延及罷業其他ニ関  
シ協議ノ結果左ノ通り合意ス

一 解雇ノ場合ハ右ノ通りトス

一 業務規程ニ違反ノ場合

連テ本規程ハ會社當業者ニ於テ他ノ同業者ノ事例ニ準據シ的一

下ニ以テ之ヲ判罪裁決スルモノトス

一 營業規程ニ經費削減等ニ基キ、経営組織變更ノ場合

但シ此場合ハ一月以上ノ高率者ニ限テ之ニトス

一 日給算額ハ平時左ノ通り實行ス

一月給算額五十四圓五ノモノニ對シテハ金十四

圓日給五十四圓以下ノモノニ對シテハ二圓

但シ在社年限之月未滿ノモノ及從業員ハ前二週ハ適用セズ

一 定期昇給ハ昭和三年六月末日以前毎年一回金十四圓若クハ五トス

一 期末賞与ハ定期賞与ノ期末ニ於テ一月給(最高)一月半分トス